

# ナマズ 捕まえたよ

真南条川で生きもの探し

丹波篠山



見つかった生きものについて高校生の説明を熱心に聞く参加者たち—丹波篠山市で

丹波篠山市の真南条川で6日「武庫川上流の生きもの観察会」が開かれ、親子連れ約30人が参加した。子どもたちはたも網を使って、次々にドジョウや

ドンコなどを捕まえていた。

里山整備や環境啓発を行う市民団体「篠山環境みらいの会」が主催。子どもたちは、ひざまで水につかりなが

ら、生きもの探しに熱中した。小魚やカニなどを捕まえると、種類ごとにトレーに分類。ナマズやミズカマキリなど23種類が見つかり、県立篠山東雲高校自然科学部の生徒らがそれぞれの特徴を紹介した。

中には、白い観賞用のメダカも見つかり、同会の会長で同校教諭の さんは「この地域のメダカは体が黒っぽいミナミメダカ。飼っていたものを逃がすと、交雑して生態系を乱してしまう」と注意を促していた。生きもの図鑑を自作しているという古市小2年の さん(7)「生きているナマズを初めて見た。図鑑で見るより面白かった」と目を輝かせていた。

2022年8月9日

毎日新聞